

高額医療・高額介護合算療養費制度

「高額介護合算療養費」の申請について

国民健康保険や後期高齢者医療制度、その他の健康保険に加入している世帯で「お医者さんにかかったときの自己負担額」と、「介護保険のサービスを利用したときの利用者負担額」の1年分の自己負担額を合算した金額が、「介護合算算定基準額（下表）」を超えると、超えた分が高額介護合算療養費として支給されます。

支給額は、医療制度と介護保険で支払った自己負担額の割合に応じて、それぞれの保険者から支払われ、同一世帯でも、国民健康保険や後期高齢者医療制度など、加入している健康保険が異なる場合は別々に計算します。

合算する期間は、毎年8月からその翌年の7月末までの医療保険と介護保険の自己負担額の合計をもとに計算します。

ただし、平成20年4月から制度が開始されたため、平成20年度に限り、平成20年4月から平成21年7月末の16ヶ月間の合計額で計算することができます。その場合の自己負担額の合計の基準額は、()内の金額です。

基準額

区 分		後期高齢者医療 + 介護保険	国保か健保 + 介護保険 (70~74歳未満の方がいる世帯)	国保か健保 + 介護保険 (70歳未満の方がいる世帯)
現役並み所得者		67万円 (89万円)		126万円 (169万円)
一 般		56万円 (75万円)		67万円 (89万円)
住民税非課税世帯	区分Ⅱ	31万円 (41万円)		34万円 (45万円)
	区分Ⅰ	19万円 (25万円)		

医療制度又は介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。支給額が、500円未満の場合は支給されません。

所得区分は、毎年7月31日現在の窓口負担割合が適用されます。

- ・現役並み所得者：住民税の課税所得が145万円以上ある加入者（被保険者）とその方と同じ世帯にいる加入者（被保険者）の方です。
- ・住民税非課税世帯

- 区分：世帯全員が住民税非課税である方に適用されます。
- 区分：世帯全員が住民税非課税である方のうち次のいずれかに該当する方に適用されます。
 - ・世帯全員が所得0円かつ公的年金受給額80万円以下の方
 - ・老齢福祉年金を受給されている方

申請手続き

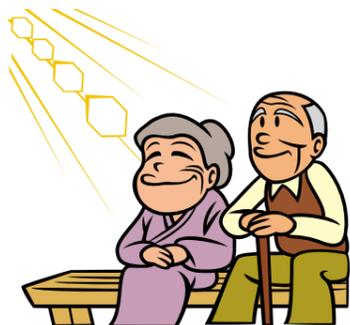
支給の対象となる方へは、12月下旬に申請手続きのご案内をいたします。

ただし、平成20年4月から平成21年7月の間に75歳以上で町外から転入された方や75歳に到達された方等の場合、以前の医療保険や介護保険での自己負担額証明書とともに下記後期高齢者医療担当窓口への申請が、平成20年4月から平成21年7月の間に他町村の国民健康保険または他の医療保険に加入されていた方は以前の医療保険や介護保険での自己負担額証明書とともに下記国民健康保険担当窓口への申請が必要です。

詳しくは、加入されている医療保険の窓口、介護保険の窓口にお問い合わせください。

問い合わせ先

後期高齢者医療	北海道後期高齢者医療広域連合 ☎ 011 - 290 - 5601
	津別町役場保健福祉課 ☎ 0152 - 76 - 2151 後期高齢者医療担当 番窓口 内線 228・229
国民健康保険	津別町役場保健福祉課 ☎ 0152 - 76 - 2151 国民健康保険担当 番窓口 内線 228・229
	津別町役場保健福祉課 ☎ 0152 - 76 - 2151 介護保険担当 番窓口 内線 230



11月1日、STV「どさんこワイド」に出演して19年目を迎え、現在までに4500品を超える料理を紹介している星澤幸子さんが、中央公民館で「食は夢のかけ橋」をテーマに講演会（網走中部地区PTA主催）を行いました。町内外から集まった約350人の参加者が星澤さんの軽快なトークや食に関連した漢字の意味の講演に耳を傾けました。中でも「皿・血・人」の話の中では「血」という字の二画目は箸と考えられないでしょうか」という講演には、会場からはうなずく声が続いていました。星澤さんは最後に「食べることの楽しさと作ることの楽しさを教えてあげて下さい」と開場の参加者に伝えていました。



「食」から考える命の尊さ
星澤幸子さんによる講演会



今後のまちづくりを進めていくための参考となりますので、多くの方々の参加をお願いします。

今年度のテーマは、町道の整備計画、自治会（地域）要望の回答、ホテルフォレスターの3点に絞り説明、地域住民と率直な意見交換がおこなわれています。

平成19年から開催し、本年度第3回目となる「まちづくり懇談会」が、11月2日の本町、幸町自治会を最初に12月11日まで、佐藤多一町長と役場の地域担当連絡員が出席し、町内25ヶ所で開催されています。

今後のまちづくりを進めていくための参考となりますので、多くの方々の参加をお願いします。

今後のまちづくりのため まちづくり懇談会を開催



日頃からの頑張りや成績に スポーツ功労者・優秀賞表彰式

11月8日、津別町林業研修会館・集会室で、町内のスポーツ13団体が加盟する津別町体育協会（鹿中順一会長）主催の、平成21年度スポーツ功労者・優秀賞表彰式が行われました。

スポーツ奨励賞は、小学校から相撲を始め、全道大会において上位入賞、高校、大学及び社会人になつてからも国民体育大会に北海道代表として出場されるなど、優秀な成績を収めた白尾聡さんが受賞しました。また、スポーツ優秀賞は、1団体、8個人が表彰されました。皆さんおめでとうございました。

11月16日、津別町商工会館で、津別町商工会、津別町役場管理職会、大東新聞販売店の共催で、日本経済新聞社札幌支社の渡部幸一さんを講師に「日経セミナー」が開催され、33名の受講がありました。

現代を取り巻く経済状況を理解し、「経済記事を読みこなすための実践的・日経活用方法」をテーマに、分かりやすく解説いただきました。

受講者は、世界経済の状況、意義、影響、その他活用方法について、熱心に聞き入り、経済情勢について学びました。

日経セミナー 経済情勢は日々変化しています

